



「子どもと女性を守る阿蘇防犯ネットワーク」に新たに参入 熊本日日新聞阿蘇地区販売センター



昨年6月に発足した「子どもと女性を守る阿蘇防犯ネットワーク」に、新たに熊本日日新聞阿蘇地区販売センター（井手年美代表）が新たに加わり、昨年12月21日に調印式が行われました。

同ネットワークは、子どもや女性などを犯罪や事故等の被害を未然に防ぐため、阿蘇市と産山村で業務を展開する事業者（5団体）と阿蘇警察署との通報・連絡体制を構築するものです。

熊日新聞阿蘇地区販売センターは阿蘇地区に4事業所、約90名の従業員で業務を行っており、新聞配達時等に防犯活動などを行い、当ネットワークの連携を図ります。

春高バレーで活躍!! 池田隼平さん、岩永明奈さん



“春高バレー”の愛称を引き継ぎ、1月5日から開催された第63回全日本バレーボール高等学校選手権大会に熊本県代表鎮西高校3年の池田隼平さんと福岡県代表誠修高校2年の岩永明奈さん（いずれも阿蘇北中出身）が出場し活躍しました。

鎮西高校でエースとして活躍する池田さんは、全国でも注目される選手の一人で、試合では順当に決勝まで駒を進め、決勝では東京代表の強豪東亜学園と対戦。試合途中で怪我をするなどのアクシデントもあり、フルセットまでもつれる緊迫した試合展開で、最終セットで12-15の僅差で破れ、惜しくも優勝を逃しましたが、2年連続準優勝に大きく貢献しました。

また、2年生ながらレギュラーでセッターとして出場した岩永さんは、1回戦で和歌山県代表の信愛女短大付属高校と対戦し、1セット目を先取するも逆転で惜しくも敗戦しましたが、来年の大会での雪辱が期待されます。

阿蘇市消防団出初式



新春恒例行事である阿蘇市消防団出初式が1月8日、一の宮運動公園で行われ、団員や来賓など約600名が参加しました。

この日、阿蘇市の最低気温が氷点下8.8℃を記録し、厳しい冷え込みの中で行われた式では、12分間の団員と中通少年消防クラブによる堂々たる分列行進が行われた後、市長挨拶や団長訓示、来賓挨拶のほか、57名の10年勤続表彰が行われました。

なお、昨年の市内における火災件数は建物火災1件、林野火災2件、車両火災2件、その他火災5件の合計10件で、前の年に比べ17件減少しました。

防火広報用 視聴覚・音響資器材を整備



阿蘇広域消防本部予防警防課では財団法人日本防火協会による民間防災組織等の防火・防災普及啓発推進事業のうち「防火広報用視聴覚資器材助成事業」により約100万円の助成を受け、各種資器材を整備しました。

これらの資器材は今後、防火・防災広報や防災講座に活用されるということです。

今回整備した主な資器材は次のとおりです。

- ・液晶プロジェクター
- ・モバイルスクリーン
- ・ポータブルアンプ
- ・スピーカースタンドセット
- ・ワイヤレスマイク
- ・その他（付属ケーブル等）

